

外来診療棟 竣工 感謝 祝福の祈り

九十九里ホーム病院

診療機能およびサービスのさらなる向上を目的とし昨年3月に着工した九十九里ホーム病院外来診療棟改築工事が、約1年の時を経て待望の竣工を迎えました。工事期間中は、患者さんやご来院の皆様、また近隣の皆様に大変なご迷惑をお掛けいたしました。多くの方々のご支援、ご協力のお陰をもちまして無事にこの日を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。



竣工を迎えた新外来診療棟の全景

そして4月4日、新しく完成した外来診療棟に於いて、日本聖公会横浜教区主教 三鍋裕様、片山謙司祭様、北澤洋執事様の司式により祝福の祈りが執り行われました。工事関係者および法人職員約70名が参加した式場では、無事故で竣工を迎えられたことへの感謝を捧げるとともに、新しい病院の門出を祝いました。式典の最期には、当法人井上理事長より、限られた工期の中、無事故・無災害で施工していただいた工事関係者の皆様への感謝の言葉が述べられたあと、式典は閉式となりました。



既存の外来診療棟は4月8日をもってその役割を終えます。9日、10日の引越しのあと4月11日より、いよいよ新しい外来診療棟での診察がスタートいたします。地域とのつながりを大切にし、皆様から愛される病院となるよう職員一同心を新たに努めてまいります。これからもより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

